

A I システム科

AI系資格対策講座2

対象	2 年次	開講期	前期	区分	選	種別	講義	時間数	45	単位	3
担当教員	ラザフィマナンテナエドゥアルド	実務 経験	有	職種	大学にて数学・測量・知識情報について研究業務に従事、IT企業にて、バスダイヤシステム、バスロケーションシステム、所要時分検証システムについてのデータ分析に従事。						

授業概要

G検定、Google GCP認定、Amazon AWS認定などに向けた対策を行う。

到達目標

各自が目標と定めた資格・検定試験を受験し合格することを目標とする。また、受験対策の勉強に進捗管理ツールを用いることで、個人のタスク管理能力向上を目指す。

授業方法

各自の進路や得意分野に応じた資格や検定試験を目標設定し、受験・合格を目指して学習を進める。また、進捗管理ツールの活用や模擬試験の自己採点等、進捗状況を自身と教員で確認しながら進めていく。

成績評価方法

各授業後に出される課題と、テスト、提出物を総合的に評価する。授業参加度、授業態度も評価に含まれる。

履修上の注意

授業中の私語や受講態度などには厳しく対応をする。理由の無い遅刻や欠席は認めない。講義に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーを守ることを求める。（詳しくは、最初の授業で説明。）また、グループ学習の形式をとるため、協調性も評価の対象となりうる。授業時数の4分の3以上出席しない者は最終評価を受けることができない。ノートPCは必携である。

教科書教材

配布資料、目標とする資格の問題集等

回数	授業計画
第1回	各種検定試験内容の確認、各自の受験目標検討と設定
第2回	学習進捗管理ツールの導入、目標と学習内容の分割
第3回	目標資格・検定の学習(1)、進捗確認

第4回	目標資格・検定の学習(2)、進捗確認
第5回	目標資格・検定の学習(3)、進捗確認
第6回	目標資格・検定の学習(4)、進捗確認
第7回	目標資格・検定の学習(5)、進捗確認
第8回	目標資格・検定の模擬試験(1)、自己採点
第9回	目標資格・検定の学習(6)、進捗確認
第10回	目標資格・検定の学習(7)、進捗確認
第11回	目標資格・検定の学習(8)、進捗確認
第12回	目標資格・検定の学習(9)、進捗確認
第13回	目標資格・検定の学習(10)、進捗確認
第14回	目標資格・検定の模擬試験(2)、自己採点
第15回	目標資格・検定の本試験受験、自己採点